

かわさき市民アカデミー

2024年度後期講座

オンライン受講講座のご案内

2024年9月～3月に51の講座・ワークショップを開講します。
オンラインを併用している20講座は、どこからでも受講が可能です。

だれでもどこからでも参加できる
市民による市民大学

Online

認定NPO法人 かわさき市民アカデミー
公益財団法人 川崎市生涯学習財団



かわさき市民アカデミーとは・・・

「かわさき市民アカデミー」は、1993年に開学し、川崎市民およびその周辺の皆さまに、学習を通じて生きがいと地域社会への積極的な参加を期待し、生涯学習の場を提供しています。

2024年度後期は、51の講座・ワークショップを開講します。講座やワークショップの全体的な企画・編成は、学者・研究者などで構成されている「カリキュラム企画・編成委員会」が中心になって実施しています。講座の運営は、事務局と受講者、市民の皆様が担っています。アカデミー開催の全講座の内容はホームページでご案内しています。このパンフレットでは、全講座の中から、会場での受講とオンラインでの受講を併用していて、どこからでも受講できる講座をご紹介します。

青字が2024年度後期の会場での受講とオンラインでの受講の併用講座で、このパンフレットに掲載しています。緑字は会場受講とオンライン受講を併用している講座ですが、野外学習を行う回があるため、このパンフレットには掲載していません。薄い黒字の講座は会場受講のみとなります。

政治・経済・社会	政治・社会、国際関係、経済、現代事情
歴史・文学・人間学	日本史、世界史、人間学、文学、映像・メディア
自然科学	いのちの科学、新しい科学の世界、活躍する科学・技術
環境・みどり	環境とみどり、みどり学Ⅰ、みどり学Ⅱ、みどり学(フレッシュ)、山の自然学
音楽・芸能	音楽Ⅰ、音楽Ⅱ、音楽Ⅲ、日本の伝統芸能、音楽・芸能
美術	美術Ⅰ、美術Ⅱ、美術Ⅰ・Ⅱ、芸術
川崎学	自然Ⅰ、自然Ⅱ、歴史、学び・歩くかわさき、まち歩き
エクセレント	エクセレントⅠ、エクセレントⅡ、エクセレントⅢ
短期集中講座	短期101,102,103 ※1テーマ3回を原則として、集中的に学ぶ講座です
大学連携講座	昭和音楽大学連携講座、アジア航測
地域協働講座	健康、福祉、企業連携、生活、まちづくり、

オンライン講座のお申込みについて

- 受講対象:18歳以上の方。川崎市外の方も受講できます。
- ホームページから申込みができます。新規に申込み場合は、ネットメンバーに登録後、受講講座の選択を行います。ホーム画面にある「2024年度後期講座の受講申込み方法」でご確認ください。
- 受講される場合、会員区分(2年会員、1年会員、聴講生)を選んでください。
- 申込み受付締切日 2024年8月21日
- 締切日以降は定員に満たない講座・ワークショップについては、引き続き先着順で募集します。最新の募集状況は事務局へお問合わせください。
- 9月初旬に、受講決定通知書、受講料の払込取扱票、「受講料の納入について」、「受講のしおり」、「初日の開始時刻一覧表」、「追加募集中の講座・ワークショップ一覧表」などを同封し、登録された住所に郵送されます。抽選で落選した方には、キャンセル待ち番号をお知らせします。
- 受講料納入締切 9月13日(金)。受講料の払込み金融機関はゆうちょ銀行のみです。受講料払込み後、かわさき市民アカデミーからの連絡、通知はありません。
- 開講初日を含めて、原則前日午後までに、Zoomの接続情報、資料を事務局より送信します。
- 日程、学習内容、講師は変更する場合があります。
- オンライン受講の申込みが少ない講座・ワークショップは、会場受講のみになる場合があります。
- オンライン以外の講座のご案内を含めた詳細は、8頁にご案内したホームページより、24年度後期講座のご案内パンフレットをご覧ください。

【講座の見方】 ◇左上の講座1などは2024年度後期に開講する全講座中の各講座の番号です。全講座の詳細はホームページの2024年度後期講座のご案内に掲載しています。◇オンライン併用講座は、開催会場よりZoomを使って開講します。

講座 1	戦後思想家対比列伝			オンライン併用
	【会場定員】144名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円			
『政治・経済・社会』政治・社会 【時間】 毎回13時00分～14時30分（計12回）				
概要	戦前から戦後にかけて日本の知的世界をリードした思想家の中には、政治的立場は近くても問題関心や思考の枠組みが異なる、あるいは政治的立場は遠くても思考の構築の仕方に共通性が見られるような組み合わせが複数存在する。今回は4人の担当者がそうした4組8人の事例を検討することで、20世紀の日本の思想の広さと深さを見極めたい。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/2(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	南原繁と和辻哲郎―「戦後思想」とは何かを考える：思想家の時代経験、問題意識、哲学―1	成蹊大学講師 川口 雄一
2	10/16(水)		藤田省三と松下圭―高度経済成長後の日本に出現したのは市民社会？それとも大衆社会？高度成長期の光と影を考える―1	明治学院大学准教授 趙 星銀
3	10/23(水)		藤田省三と松下圭―2	
4	10/30(水)		藤田省三と松下圭―3	
5	11/20(水)		小林秀雄と吉本隆明―戦前派と戦中派？右と左？非政治と反政治？全然違うようで、結構似ている。どこが？―1	信州大学名誉教授 都築 勉
6	11/27(水)		小林秀雄と吉本隆明2	
7	12/4(水)		小林秀雄と吉本隆明3	
8	12/11(水)		南原繁と和辻哲郎2	成蹊大学講師 川口 雄一
9	12/18(水)		南原繁と和辻哲郎3	
10	1/15(水)		丸山眞男と竹内好―対極にあるかのようにいわれるが、共に自立した個からなる近代を希求し続けた親友であった。その内実を明らかにする―1	静岡大学名誉教授 黒川 みどり
11	1/22(水)		丸山眞男と竹内好2	
12	1/29(水)		丸山眞男と竹内好3	

講座 2	習近平政権下の中国をどのように理解するか			オンライン併用
	【会場定員】144名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円			
『政治・経済・社会』国際関係 【時間】 毎回13時00分～14時30分（計12回）				
概要	現在の習近平政権は、一面でこれまでの共産党政権の連続性の中にあるのですが、他面で「新しさ」が見られる面もあります。この講座では、現在の習近平政権下の中国について歴史、現在という両面から迫ります。軍事、経済、台湾との関係については、専門家の先生をお招きして講義いただきます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/7(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	講座のねらい、内容、習近平政権を見る基本的視座	東京大学教授 川島 真
2	10/14(月)		社会主義中国の政治制度(1)毛沢東から胡錦濤の時代	
3	10/21(月)		中国の経済成長の軌跡と現在の課題	
4	10/28(月)		「地経学」時代の日中台経済関係	国際経済研究所主席研究員 伊藤 信悟
5	11/11(月)		社会主義中国の政治制度(2)習近平の時代	東京大学教授 川島 真
6	11/25(月)		中国人民解放軍の軍事力とその戦略	防衛省防衛研究所主任研究官 杉浦 康之
7	12/2(月)		中国外交を理解する基礎(1)：二つの大原則から韜光養晦へ	東京大学教授 川島 真
8	12/9(月)		中国外交を理解する基礎(2)：米中競争	
9	12/16(月)		中国の国家と社会との関係(1)：歴史的考察	
10	1/20(月)		中国の国家と社会との関係(2)：習近平政権の試み	
11	1/27(月)		中国と台湾との関係：歴史と現在	東京女子大学教授 家永 真幸
12	2/3(月)		習近平政権下の日中関係	東京大学教授 川島 真

講座 3	アメリカ経済(過去・現在・未来)ーパックス・アメリカーナの盛衰の視点から			オンライン併用
	概要	アメリカは、第二次大戦後の世界政治経済秩序の確立を主導し(=パックス・アメリカーナ)、世界経済をリードしてきた。本講義では、パックス・アメリカーナの盛衰という長期歴史的な視点に立って、その経済発展構造の特質と現状を総合的に解明し、「トランプ現象」などを含め、日本経済・世界経済の動向の現状の理解に不可欠なアメリカ経済の今と今後を論じる。		
【会場定員】144名	【オンライン定員】100名	【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円		
	『政治・経済・社会』経済	【時間】毎回13時00分~14時30分(計12回)		
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	序論 アメリカ経済を学ぶ意義と基本視点 初期の経済発展	法政大学名誉教授 河村 哲二
2	10/11(金)		工業・農業発展と国民経済の確立(南北戦争~第一次大戦まで)	
3	10/18(金)		第一次大戦と1920年代(「永遠の繁栄」と「大恐慌」)	
4	10/25(金)		「大恐慌」とニュー・ディール	
5	11/1(金)		第二次大戦の戦時経済と戦後「持続的成長」の構造の出現	
6	11/22(金)		「持続的成長」の経済構造の特徴と内在する諸問題	
7	11/29(金)		「持続的成長」の終焉とアメリカ経済の転換(1980年代)	
8	12/6(金)		企業・金融・情報のグローバル化と政府機能の新自由主義的転換	
9	12/13(金)		「グローバル成長連関」の出現と1990年代のアメリカ経済	
10	12/20(金)		アメリカ発のグローバル金融危機・経済危機とその衝撃	
11	1/17(金)		金融危機・経済危機後のアメリカ経済とその課題	
12	1/24(金)		アメリカ経済の変貌(まとめと展望)	

講座 4	選挙で見る2024年の世界情勢			オンライン併用
	概要	本年2024年は、世界人口の約半数におよぶ国・地域で選挙が実施される、まれにみる選挙イヤーとして知られている。本講座では世界各地の特徴的な選挙を取り上げ、選挙の展開や結果、意義を明らかにし、変容する世界政治の将来を展望する。		
【会場定員】144名	【オンライン定員】100名	【受講料】2年会員6,690円 1年会員7,530円 聴講生10,040円		
	『政治・経済・社会』現代事情	【時間】毎回10時30分~12時00分(計6回)		
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/21(月)	川崎市 生涯学習 プラザ	ヨーロッパ議会とイギリス議会の選挙	中央大学准教授 古賀 光生
2	10/28(月)		オランダ総選挙	千葉大学教授 水島 治郎
3	11/18(月)		ロシア大統領選挙	法政大学教授 油本 真理
4	11/25(月)		アメリカ大統領選挙	日本経済新聞社コメンテーター 小竹 洋之
5	12/9(月)		インド総選挙	アジア経済研究所研究員 湊 一樹
6	1/20(月)		韓国総選挙	学習院大学教授 磯崎 典世

講座 5	近代日本の内と外		オンライン併用	【川崎市市制100周年記念講座】
	【定員】72名	【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円	『歴史・文学・人間学』日本史 【時間】 毎回10時30分～12時00分 (計12回)	
概要	『近代日本の内と外』と題して、幕末から明治・大正期にわたる近代国家の歩みを国内事情と対外関係の流れから考える。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/1(火)	川崎市 生涯学習 プラザ	近代日本の内と外	元日本大学教授 関 幸彦
2	10/8(火)		体制崩壊の始りと「公議・公論」の運動	東京大学名誉教授 三谷 博
3	10/15(火)		幕末雄藩の動向と列強の情勢	学習院名誉教授 森内 隆雄
4	10/29(火)		明治前半の外交と朝鮮問題	東京大学名誉教授 三谷 博
5	11/19(火)		お雇い外国人から帝国大学へ	
6	11/26(火)		近代日本の中国観	駒澤大学教授 熊本 史雄
7	12/3(火)		世界史のなかの日清戦争	東京大学名誉教授 鈴木 董
8	12/10(火)		世界史のなかの日露戦争	
9	12/17(火)		大正新時代の光と影	駒澤大学教授 熊本 史雄
10	1/14(火)		近代軍制の展開	日本大学講師 坂口 太助
11	1/21(火)		帝国陸・海軍の成立～日清・日露戦争	
12	1/28(火)		軍縮と軍拡の諸相	

講座 6	東ユーラシアの歴史(5～12世紀)～隋唐と北方遊牧民族～		オンライン併用	
	【会場定員】144名	【オンライン定員】100名	【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円	『歴史・文学・人間学』世界史 【時間】 毎回10時30分～12時00分 (計12回)
概要	ユーラシア大陸の気候風土帯は、北方のステップ(草原)地帯、中間の乾燥砂漠地帯、南方のモンスーン帯に分けられる。このうちステップ地帯に分布したのが遊牧民であり、前近代では大きな役割を果たした。本講座は、そのうちの鮮卑から女真までをとりあげ、彼らの歴史と文化、中国などの他地域とどのような交流をもったのかを分析する。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	鮮卑拓跋氏の故郷と北魏の部族解散	早稲田大学名誉教授 石見 清裕
2	10/11(金)		柔然の時代のユーラシア	
3	10/18(金)		隋・唐王族の源流と突厥の登場	
4	10/25(金)		隋末の乱と突厥との関係	
5	11/1(金)		玄奘三蔵が伝える7世紀のユーラシア—西突厥とソグド人	
6	11/22(金)		渤海と古代の日本	大東文化大学教授 浜田 久美子
7	11/29(金)		7世紀の古代トルコ諸族の再編、唐風墓や独自碑文の成立	東海大学名誉教授 片山 章雄
8	12/6(金)		8世紀半ばの突厥・ウイグル交替期と唐を記した諸国図	
9	12/13(金)		ウイグルの諸文化、9世紀のアラブ側旅行記と唐側記録	
10	12/20(金)		契丹の勃興と五代の「沙陀政権」・女真	早稲田大学講師 高井 康典行
11	1/17(金)		澶淵体制—党項・契丹・宋をめぐる国際関係を中心に	
12	1/24(金)		金とカラキタイ(西遼)の抗争と12世紀のモンゴル高原	

講座 8	人間学再論—今あらためて人-間を考える		オンライン併用	
	【会場定員】72名	【オンライン定員】100名	【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円	『歴史・文学・人間学』人間学 【時間】 毎回13時00分～14時30分 (計12回)
概要	和辻哲郎は、人は「間」をもつことによって人間たりうると、人間を「間柄(あいだがら)存在」と規定した。その「間」は、人と人との間のみならず、人と人を超えたものとの間でもある。ここでは、そうした「人-間」存在の多様・多彩なありようをさまざまなジャンルから論じてもらいます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/3(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	「人-間」を生きる—自由に生きられないのは〈不幸〉なことか	日本女子大学准教授 伊藤 由希子
2	10/10(木)		みえる世界・みえない世界①	哲学者 内山 節
3	10/17(木)		みえる世界・みえない世界②	
4	10/24(木)		誰にも変身しない演技	俳優 梅宮 万紗子
5	10/31(木)		八十六歳になった自分のこと	エッセイスト 植村 鞆音
6	11/21(木)		日本人と「悪」—神道、仏教、儒教から考える—	中央大学教授 大川 真
7	11/28(木)		人間による自己理解の方法としての〈解釈〉—ポール・リクルールの解釈学	明治大学准教授 越門 勝彦
8	12/5(木)		心に潜む「認知バイアス」とは	十文字学園女子大学教授 池田 まさみ
9	12/12(木)		修養とは何か—新渡戸稲造から松下幸之助まで	東北大学助教 大澤 絢子
10	12/19(木)		俗々 日本人論	映画監督 伊藤 俊也
11	1/16(木)		転生を生きる人々—ブータンの死生観	上智大学グリーンケア研究所 副所長 西平 直
12	1/23(木)		「独りを憐む」—人と生きる畏れ	日本女子大学准教授 伊藤 由希子

講座 10	いのちを支える科学と社会を考える その2			オンライン併用
	【会場定員】72名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円			
『自然科学』いのちの科学 【時間】 毎回13時00分～14時30分 (計12回)				
概要	前期に続いて後期でも、出産から健康な老後まで人のいのちを支える科学と社会の仕組みについて学びます。遺伝子診断、生殖医療などの進展に伴う課題について関係者から具体的な話をお聴きするほか、人が食する動植物の遺伝資源の危機と多様性保護の現況、さらに地域から地球に広がる環境といのちについて、皆さんとともに考える講座です。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/30(月)	川崎市生涯学習プラザ	少子化と高齢化が重なった日本の未来図	アジア人口・開発協会 常務理事・事務局長 池上 清子
2	10/7(月)		遺伝カウンセラーの仕事	認定遺伝カウンセラー 鈴木 美慧
3	10/21(月)		障害のある人が語る出生前検査 **遠隔講義	明治学院大学 社会学部付属研究所 二階堂 祐子
4	10/28(月)		提供精子・提供卵子の利用と「出自を知る権利」	(社)ドナーリンク・ジャパン 代表理事 仙波 由加里
5	11/18(月)		「地球外知的生命」が見た気候危機	科学・環境ジャーナリスト、元毎日新聞論説委員 横山 裕道
6	11/25(月)		黒毛和牛の畜産現場から伝える ～子牛および和牛肉の生産技術と方向性	鹿児島県立農業大学校畜産学部長 木之下 明弘
7	12/2(月)		食の安定供給のために ～育種とバイオテクノロジー	くらしとバイオプラザ21 常務理事 佐々 義子
8	12/9(月)		遺伝資源ジーンバンクと在来野菜の保存	農業・食品産業技術総合研究機構 遺伝資源研究センター植物資源ユニット長 松井 勝弘
9	12/16(月)		和食を支える魚の危機 ～変わりゆく日本近海の魚類	国立科学博物館 脊椎動物研究グループ 研究主幹 中江 雅典
10	1/20(月)		陸上脊椎動物における皮膚の適応進化	東京工科大学 応用生物学部 化粧品コース 教授 松井 毅
11	1/27(月)		命のための法制度 ～大気汚染被害からアスベストへ	東京経済大学客員教授、元環境再生保全機構理事 佐野 郁夫
12	2/3(月)		科学はいのちの未来をどう変えるのか ～市民が向き合う課題として	市民科学研究室代表 上田 昌文
連絡事項	【**遠隔講義】では講師の先生は会場外からオンラインでご講義くださり、会場でご受講の皆様にはスクリーンでご受講いただけます。			

講座 11	太陽の恵みから世界の歴史まで			オンライン併用
	【会場定員】72名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円			
『自然科学』新しい科学の世界 【時間】 毎回10時30分～12時00分 (計12回)				
概要	私たちの住む世界・宇宙から世界の歴史まで、科学の最前線の物語をわかりやすく講義いただき、今の世界の姿を見つめ直す機会としたい。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/1(火)	川崎市生涯学習プラザ	大気海洋の進化と地球環境(1) 太陽の恵みと地球環境	東京大学大気海洋研究所教授 阿部 彩子
2	10/8(火)		大気海洋の進化と地球環境(2) 地球環境の過去と将来	
3	10/22(火)		熱いガスの宇宙(1) 太陽コロナと地球オーロラの不思議	東京大学名誉教授 星野 真弘
4	10/29(火)		熱いガスの宇宙(2) 超新星爆発やブラックホール等の高エネルギー天体の謎	
5	11/19(火)		地球と日本の地震活動(1) 地震の予測はなぜ難しい?	東京大学教授 井出 哲
6	11/26(火)		地球と日本の地震活動(2) 揺れない地震のはなし	
7	12/3(火)		地球の火山活動と日本(1) 地球の血液「マグマ」	東京大学地震研究所教授 岩森 光
8	12/10(火)		地球の火山活動と日本(2) 地下を探る：マグマ・流体・地震	
9	12/17(火)		最新の日本列島形成論(1) 始新世全地球の奇跡	東京大学名誉教授 木村 学
10	1/14(火)		最新の日本列島形成論(2) マントルの墓場—東アジア	
11	1/21(火)		世界の歴史と環境(1) 千年間でベストの気候が誕生させたモンゴル帝国と元寇	東京大学名誉教授 川幡 穂高
12	1/28(火)		世界の歴史と環境(2) 小氷期中の寒期が影響したフランス革命と天明の飢饉	

講座 12	空・海・陸の大規模観測と地球未来予測			オンライン併用
	【会場定員】50名 【オンライン定員】20名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円			
『自然科学』活躍する科学・技術 【時間】 毎回13時00分～14時30分 (計12回)				
概要	人工知能とロボットは、社会実装として今後の生活のあり方を変えるだけではない。私たちの住む地球の時々刻々の変化を観測し、その未来を予測する上でも欠かすことができない。本講義では、大規模観測の科学と技術におけるその現状をわかりやすく解説いただき、その知恵を未来につなぐことを学ぶ。			
回	月/日(曜日)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/4(金)	川崎市生涯学習プラザ	地球大気海洋の大循環と地球温暖化による将来変化(1)	東京大学大気海洋研究所教授 佐藤 正樹
2	10/11(金)		海洋と地球環境とその未来(1)	東京大学大気海洋研究所教授 横山 祐典
3	10/18(金)		海洋と地球環境とその未来(2)	
4	11/1(金)		地球大気海洋の大循環と地球温暖化による将来変化(2)	東京大学大気海洋研究所教授 佐藤 正樹
5	11/22(金)		大規模海域調査・研究で地震発生帯の実像に迫る(1)	海洋研究開発機構 中村 恭之
6	11/29(金)		大規模海域調査・研究で地震発生帯の実像に迫る(2)	
7	12/6(金)		地理観測とその未来(1)	東京大学教授 須貝 俊彦
8	12/13(金)		地理観測とその未来(2)	
9	12/20(金)		過去・現在・将来の津波(1)	東京大学地震研究所 名誉教授 佐竹 健治
10	1/17(金)		過去・現在・将来の津波(2)	
11	1/24(金)		地震発生予測の現状と課題～事前の備えに予測を活かす～(1)	海洋研究開発機構 堀 高峰
12	1/31(金)		地震発生予測の現状と課題～事前の備えに予測を活かす～(2)	

講座 27	西洋美術史入門—プロト・ルネサンスと初期ルネサンス—			オンライン併用
	概要	300年にも渡るルネサンス期の美術のうち、レオナルド・ダ・ヴィンチが登場する以前の時期に絞って、主要作品の図像と様式の特徴をわかりやすくお話していきます。		
【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円				
『美術』美術Ⅱ 【時間】毎回10時30分～12時00分、第6回のみ10時00分～11時30分 (計12回)				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/27(金)	新百合21ビル B2 多目的ホール	古代から中世にかけてを概観する	多摩美術大学教授 松浦 弘明
2	10/4(金)		ルネサンスへの胎動	
3	10/11(金)		ジョットの革新	
4	10/25(金)		スクロヴェーニ礼拝堂装飾の魅力	
5	11/8(金)		ジョットの影響	
6	11/22(金)		フィレンツェ洗礼堂門扉装飾のためのコンクール	
7	11/29(金)		初期ルネサンス美術の始まり	
8	12/13(金)		マザッチョの革新	
9	1/10(金)		初期ルネサンス美術の展開 1430年代の動向	
10	1/31(金)		初期ルネサンス美術の展開 1440年代の動向	
11	2/14(金)		初期ルネサンス美術の展開 1450年代の動向	
12	2/28(金)		初期ルネサンス美術の展開 1460年代の動向	

講座 28	世界を旅する⑩インド・ツアー			オンライン併用
	概要	混沌と不可思議のイメージで語られてきたインド。しかし、21世紀に入り、インドが世界をリードするという語りがあちこちから聞こえてきます。否応なくインドとつきあわざるを得なくなった現在、その過去を知り、行方を共に考えてみましょう。		
【会場定員】72名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円				
『エクセレント』エクセレントⅠ 【時間】毎回10時30分～12時00分 (計12回)				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/2(水)	川崎市 生涯学習 プラザ	総説—インドの自然と歴史	東京大学名誉教授 水島 司
2	10/9(水)		近現代インドの食と社会変容	東京大学教授 井坂 理穂
3	10/16(水)		環境汚染大国インドは持続可能か?	国際ファッション専門職大学講師 関戸 一平
4	10/23(水)		日本のインド人移民 **遠隔講義	神戸大学教授 澤 宗則
5	10/30(水)		ムガル帝国から英領インドへ **遠隔講義	東京大学名誉教授 水島 司
6	11/27(水)		インドの諸宗教—歴史と現在	東北大学名誉教授 山下 博司
7	12/4(水)		インドの教育—制度と社会的背景	京都大学名誉教授 押川 文子
8	12/11(水)		14億の人口を食べさせる経済のしくみ	専修大学教授 内川 秀二
9	12/18(水)		歴史と多様性から考える現代インドのジェンダー問題	東京外国語大学名誉教授 栗屋 利江
10	1/15(水)		国際関係—インド外交は何を目指しているのか?	岐阜女子大学客員教授 堀本 武功
11	1/22(水)		ネルーからモディへ—独立後インドの国づくり政策の変化	帝京大学教授 三輪 博樹
12	1/29(水)		インド社会の変容(農村と都市・カースト制)	東京大学名誉教授 水島 司
連絡事項	【**遠隔講義】では講師の先生は会場外からオンラインでご講義くださり、会場でご受講の皆様にはスクリーンでご受講いただけます。			

講座 29	大航海時代と南蛮文化			オンライン併用
	概要	戦国日本と大航海時代の諸相について考えます。キリシタン大名の群像をふくめ、南蛮文化にも理解を深めます。		
【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円				
『エクセレント』エクセレントⅡ 【時間】毎回13時30分～15時00分、第9回のみ14時00分～15時30分 (計12回)				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	9/27(金)	新百合21ビル B2 多目的ホール	世界史の大転換期、16～17世紀	東京大学名誉教授 村井 章介
2	10/4(金)		勘合貿易と倭寇の状況	
3	10/11(金)		日本銀と倭人ネットワーク	
4	10/25(金)		ヨーロッパの登場とアジア海域世界	
5	11/8(金)		ザビエルとイエズス会宣教師たち	元日本大学教授 関 幸彦
6	11/29(金)		天下人と禁教政策—信長から秀吉へ	鶴見大学名誉教授 石田 千尋
7	12/13(金)		南蛮文化の諸相	
8	1/10(金)		天正の少年使節たちの世界	元日本大学教授 関 幸彦
9	1/17(金)		キリシタン大名の群像	
10	1/31(金)		南蛮人から紅毛人へ	鶴見大学名誉教授 石田 千尋
11	2/14(金)		鎖国と出島	
12	2/28(金)		オランダ貿易と日本国	

講座 30	食の文明史 ～農業・牧畜文化を通じて人と食の在り方を考える			オンライン併用
	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員13,380円 1年会員15,060円 聴講生20,080円			
	『エクセレント』エクセレントⅢ 【時間】毎回14時00分～15時30分(計12回)			
概要	80億人の人類にとって不可欠な食糧確保の手段である農業(含畜産)を原点に食糧問題を学ぶ講座です。農業の発展の歴史、農耕に伴う負の環境問題、食糧安全保障問題、そして未来に向けた持続可能な国際協力(SDGs)等の視点から「人と食糧の問題」を学びます。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/8(火)	新百合21ビル B2 多目的ホール	はじめに：人と食と農業のかかわりを考える	東京大学名誉教授 唐木 英明
2	10/22(火)		穀物等の食材からみた文明の成立とその食文化の特質 **遠隔講義	立命館大学食マネジメント学部教授 南 直人
3	10/29(火)		大航海時代における穀類等の移動(旧大陸と新大陸間の交流) **遠隔講義	
4	11/12(火)		世界の食料と貿易 **遠隔講義	宮城大学教授 三石 誠司
5	11/19(火)		世界の農業技術の変遷	北海道大学教授 野口 伸
6	11/26(火)		水の利用技術についてー農業と共に始まった日本の森林管理ー	東京大学名誉教授・かわさき市民アカデミー理事長 太田 猛彦
7	12/10(火)		穀物貿易からみた目に見えない世界の動き **遠隔講義	宮城大学教授 三石 誠司
8	12/17(火)		ユーラシア大陸の味の歴史：内陸料理から沿海料理へー **遠隔講義	中央大学名誉教授 妹尾 達彦
9	1/21(火)		農業の環境対応と国際協力	東京大学名誉教授 本間 正義
10	1/28(火)		食糧の自給と食料安全保障を考える(自由貿易体制と緊急時の困り込み)	
11	2/4(火)		飢餓対策そして飢餓と革命	東京大学特任教授・名誉教授 小野塚 知二
12	2/18(火)		まとめ：再び人と食と農業のかかわりを考える	東京大学名誉教授 唐木 英明
連絡事項	『**遠隔講義』では講師の先生は会場外からオンラインでご講義くださり、会場でご受講の皆様にはスクリーンでご受講いただけます。			

短期 103	「昭和天皇拝謁記」を読む			オンライン併用
	【会場定員】150名 【オンライン定員】100名 【受講料】2年会員3,350円 1年会員3,770円 聴講生5,020円			
	短期集中 【時間】毎回16時30分～18時00分(計3回)			
概要	岩波書店から刊行された『昭和天皇拝謁記』(全7巻)は、初代宮内庁長官の田島道治が昭和天皇とのやりとりを記録した「拝謁記」や田島の日記、書簡などの関連資料を取めた戦後天皇制研究の第一級史料です。この講座では、時系列にとらわれず、「拝謁記」全体から浮かび上がる昭和天皇の新たな人間像に迫り、象徴天皇制の実態について考察してみたいと思います。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	11/7(木)	新百合21ビル B2 多目的ホール	「拝謁記」とは何か。昭和天皇の天皇観、政治・軍事観、戦前・戦中観について	明治学院大学名誉教授 原 武史
2	11/21(木)		昭和天皇の人物観(皇族や政治家、軍人など)について	
3	11/28(木)		昭和天皇の神道・宗教観、国土観、外国観、空間認識について	

地域 D	身近な暮らしの気掛かりを考える			オンライン併用
	【定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】4,730円(資料代等はまとめて実費徴収いたします。)			
	生活 【時間】毎回10時30分～12時00分(計5回)			
概要	AIの急激な進展により一般生活が大きく変化しました。きわめて便利になった反面、詐欺やなりすましなどの狡猾な犯罪が多様化しています。また急速な少子高齢化社会における終活問題や相続対策も今日的な課題です。こうした日常生活の気掛かりや心配事を多角的に考察します。			
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	10/11(金)	川崎市 生涯学習 プラザ	生成AIの衝撃！人工知能時代をどう生きるか？	元NHK解説委員 室山 哲也
2	10/25(金)		ネット社会のトラブル解消	特定非営利活動法人かわさきコンシューマーネット 西村 美香
3	11/8(金)		法律から見た医療といのち	日本科学技術ジャーナリスト会議理事 弁護士 中道 徹
4	11/22(金)		財産の管理と詐欺対策	RIA JAPAN おカネ学(株) 代表取締役 安東 隆司
5	12/6(金)		食の信頼向上を考える ～健康志向とその落とし穴～	東京大学名誉教授 唐木 英明

◆申込み先 および お問い合わせ先

郵送：認定NPO法人かわさき市民アカデミー事務局

〒211-0064 川崎市中原区今井南町28-41 川崎市生涯学習プラザ3F

TEL：044-733-5590(お問合せは平日9時～午後4時)

ホームページ X(旧ツイッター)

FAX：044-722-5761

メール：info@kawasaki-c-academy.jp

かわさき市民アカデミー

検索

